

4年ぶりに笑顔が戻る  
各地で実施「ふれあいサロン」

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、開催を見送っていた「ふれあいサロン」が、民生委員・児童委員協議会、地域包括支援センター、社会福祉協議会の共催で4年ぶりに開催されました。

今年度は5か所での開催になりましたが、健康体操、駐在所警察官の講話、ボランティア団体による余興、平保育園園児の発表など、各地域に笑顔が戻ってきました。来年度も開催を予定されていますので是非ご参加ください。（ふれあいサロン参加の対象者は75歳以上の方になります。）



各地で行われたふれあいサロンの様子。

写真説明

英語をもっと身近なものに！  
小学生英語体験教室『英語村』

11月25日(土)萩ヶ丘小学校で、町教育委員会主催による小学生英語体験教室「英語村」が開催されました。今回で4回目の開催となり、第1回を開催した萩ヶ丘小学校が会場となりました。町内各小学校から、4～6年生の児童が計15名参加し、様々な英語活動を体験するなかで、他校の児童とも交流を深めることができました。今回は、はじめて町内小学校のALT（外国語指導助手）イリアナ・アポンテさん、都幾川中学校英語教諭の吉野奈津子先生にも参加していただき、ボランティアとして参加された町内小学校の教諭をはじめとする講師の方々とともに、楽しく英語による活動が行われました。

「食と教育で選ばれる町」を目指すときがわ町では、これからも、町内の児童が英語への関心を高められるよう、内容の充実を図りながら開催していく予定です。



①ALTのイリアナさんとの活動。②英語を使って日本文化を紹介。③各校からの参加者で班別活動。

写真説明

ときがわ町が推しです！  
県内のイベントで町をPR

11月19日に川島町役場で行われた「グランドかわじままるしえ」では、ふるさと納税の返礼品として登録された商品を中心に販売を行い、多くの方に購入いただきました。

また、11月25日、26日の2日間、嵐山渓谷バーベキュー場（嵐山町）で行われた「嵐山渓谷紅葉まつり」では、会場を流れる槻川の上流部に所在する小倉城跡のPRのため、御城印の販売や、ガイドウォークに随行し、来場者から好評をいただきました。



①グランドかわじままるしえでの出展。②嵐山渓谷紅葉まつりでは甲冑を着てガイドウォーク。

写真説明

すべて手作りの天然リンク  
上サ・スケート場開設準備

12月17日(日)、県内唯一の天然スケートリンクとなる上サ・スケート場（大字西平）のオープン準備が行われました。手づくりのスケートリンクは、毎年この時期にスポーツ協会スケート部を中心に、スポーツ推進委員、スポーツ協力員、地元消防団、学校関係者などが協力して設営されます。早朝から角材や水を貯めるための巨大ビニールシート（横57m、縦27m）を広げるなどの準備を行い、最後に消防団による水入れが行われて天然のリンクが完成しました。その後、12月30日(土)にオープンし、現在はスケートを楽しむお客さんと賑わっています。上サ・スケート場は2月上旬まで開設予定です。



上サ・スケート場は、開設までに数多くの人が携わり、全て手作りで完成します。

写真説明